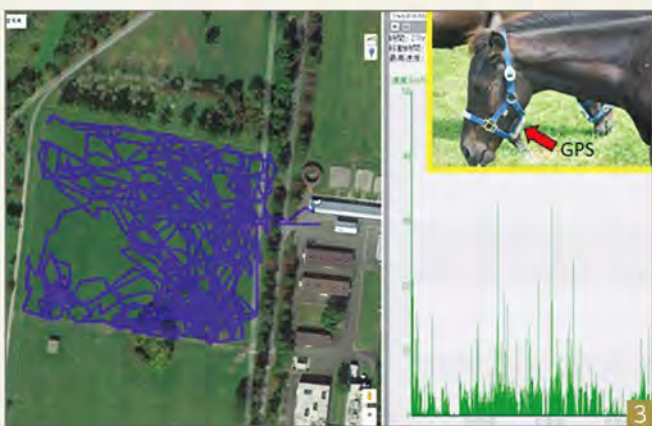


生産育成研究室 (日高育成牧場)

Equine Science Division, Hidaka Training and Research Center

科学的アプローチで 競走馬の生産・育成基盤を支える!

平成10年に北海道・浦河町の日高育成牧場に設置された生産育成研究室では、サラブレッド生産の中心に位置する研究室として、『繁殖牝馬の妊娠管理』『若馬特有の疾病』『育成馬の飼養管理』『育成調教時の体力評価』など、交配時から競走馬としてデビューするまでにサラブレッド生産地でみられるさまざまな課題の解決に向けた調査研究に取り組んでいます。これらの研究から得られた成果を講演会・普及誌などを通して馬関係者に還元することで、サラブレッドの生産・育成基盤の強化を目指した強い馬づくりに貢献しています。



- 1 胎子の超音波検査 流死産兆候を早期診断するための妊娠馬検査として、胎子超音波検査法の確立に取り組んでいる。
- 2 発育期整形外科的疾患の調査 ホームブレッドやJRA育成馬を用いて、成長期のサラブレッドに認められるさまざまな運動器疾患(発育期整形外科的疾患)が調教や競走成績に及ぼす影響を調査している。
- 3 GPSを用いた放牧地の行動調査 小型GPSロガーを用いた放牧地における運動量解析を実施し、子馬に適した放牧管理法を検討している。
- 4 若馬の採食量調査 放牧草や母乳などからのアミノ酸摂取量および発育成績やボディコンディションスコアの基礎的データを取集し、若馬に適正な栄養給与方法について検索を行っている。
- 5 GPS付き心拍計を用いた育成馬の体力検査 GPS付き心拍計を利用して調教中の育成馬の心拍数を測定し、V200などの運動生理学的指標を算出して育成調教のトレーニング効果を調査している。